

事 務 連 絡
令和 7 年 7 月 31 日

都道府県下水道担当課長	殿
政令指定都市下水道担当部長 (上記、各地方整備局等経由)	殿
市町村下水道担当部長・課長 (上記、各都道府県経由)	殿
日本下水道事業団事業調整課長	殿
都市再生機構下水道担当課長	殿

国 土 交 通 省 水 管 理 ・ 国 土 保 全 局
下水道事業課事業マネジメント推進室課長補佐

下水道工事における安全対策の徹底（その 2）について (令和 7 年 7 月 2 5 日宮城県仙台市発注の工事に伴う死亡事故)

本年 7 月 2 5 日、宮城県仙台市発注の雨水管工事において死亡事故が発生しました。
本事案の詳細については現在調査中であり、今後、事故原因や再発防止策等について確認の上、改めて事務連絡を発出します。

発注者におかれましては、下水道工事や維持管理作業の安全管理について、改めて関係者への注意喚起を徹底するなど、事故の未然防止に努めていただくようお願いいたします。

(事故の概要)

- ・ 昼間は覆工板を開口できない立坑に設置してある排水ポンプから地上に排水されない状態であったため、作業員 2 名が下流側立坑から発動発電機と水中ポンプを持ち入坑し、排水作業を実施。
- ・ その後、排水ポンプ先の状況を確認するために作業員 1 名(A)が立坑内の梯子を上っている途中で意識を失い、立坑下に落下（落下高さ不明）。
- ・ 救急隊により救助・救急搬送されたが、1 名は頸椎損傷により死亡、1 名は一酸化炭素中毒を確認。

- 発生日時 令和7年7月25日（金）午後0時40分頃
- 発生場所 仙台市宮城野区日の出町一丁目
- 報 道 あり
- 工事概要 開削工 □900mm×900mm～1100mm×1100mm L=347m
特殊マンホール設置工 N=3基

■事故発生状況

No. 2 立坑（深さ約17m）に設置してある排水ポンプの稼働状況が悪く点検が必要であったが、昼間は覆工板を開口できない場所であるため、下流の公園内に設置してあるNo. 3 立坑から作業員2名（A・B）が発動発電機と水中ポンプを持ち込み入坑した。

推進管（Φ1800mm）の中を約310m歩き、No. 2 立坑で排水作業を行い、ポンプを点検したところポンプは正常に稼働していたが、地上に排水されない状態だった。排水管の状況を確認するために作業員1名（A）が立坑内の梯子を上っている途中で意識を失い、立坑下に落下した。（落下高さ不明）

通報を受けた救急隊により救助・救急搬送され、1名（A）は頸椎損傷により死亡、1名（B）は一酸化炭素中毒が確認された。

【位置図】



【状況図】

